

教会における新型コロナウイルス感染症  
に関する対策マニュアル  
(2021.6.27 ver.)



西須磨福音ルーテル教会

## 【感染もしくは濃厚接触となった場合】

### 1. 感染が確定した場合

- I. 診断が確定したら、保健所の指示に従うとともに、牧師に連絡をしてください。  
(個人情報保護いたします)
- II. 診断が確定に至らないが、疑似症状と診断された場合は、保健所の指示に従ってください。この場合も牧師に連絡をしてください。

### 2. 濃厚接触者の場合

- I. 確認できた状況を整理し、牧師に連絡してください。自宅でわかった場合はなるべく自宅待機するようにしてください。
- II. 感染を疑わせる風邪様症状が出た場合は、すぐにかかりつけ医など身近な医療機関へ相談してください。

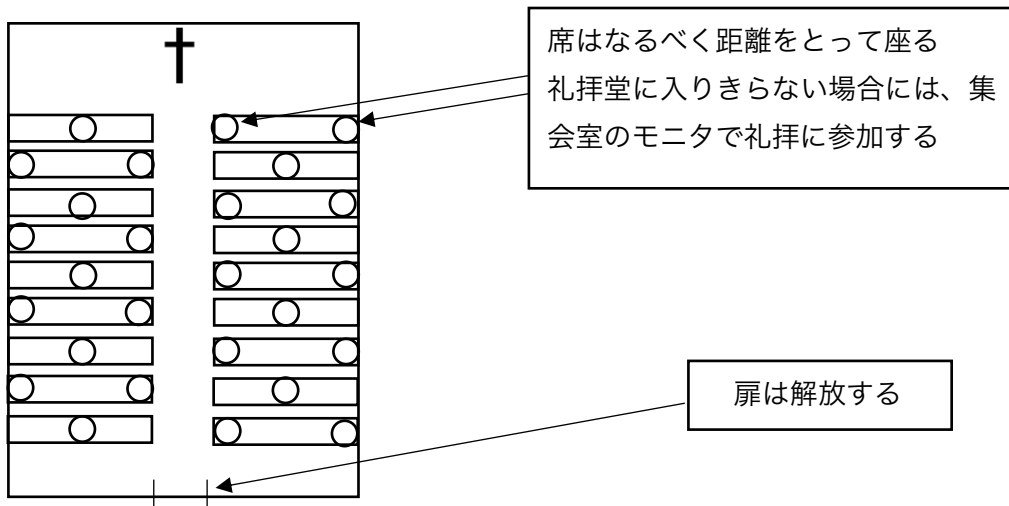
## 【礼拝、集会に参加される方】

### 1. 次の方は自宅で休養をお願いします。

- I. 体調が優れない方
- II. 発熱等（大人は37度以上、子どもは37.5度以上）がある方
- III. 咳、喉の痛み、倦怠感などの風邪の症状がある方

### 2. 礼拝、集会に来られる際は以下の項目を守ってください。

- I. 自宅で体温測定をする
- II. マスクを常時着用する
- III. 入り口で手指消毒をする
- IV. 大声での会話や握手などの接触は避ける
- V. 聖書、賛美歌は自分のものを使用する  
(教会での聖書の貸し出しは禁止しています)
- VI. ソーシャルディスタンスを保って着席します。(礼拝堂では以下のように座ります)



## 【礼拝、集会の実施について】

### 1. 礼拝について

以下の項目を厳守してください。

#### I. 換気を行なうようにする。

始まる 15 分ほど前から換気を行なう。

換気は、気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめに換気する(30 分に 1 回以上、数分間程度、窓を全開する)、入り口と二階入り口を同時に開けて換気を行ないます。

#### II. 密を避ける。

礼拝堂での最大人数は 30 名を目安とします。それ以上の場合は集会室に移動するようにしてください。

#### III. ドアノブ、ベンチなどは使用前後に消毒を行なう。

礼拝後には参加者が自分の使用した場を清掃する。

### 2. 集会について

以下の項目を厳守してください。

#### I. 換気を行なうようにする。

始まる 15 分ほど前から換気を行なう。集会室中庭のドアを開放する。

#### II. 密を避ける。

集会室の最大人数は 15 名を目安とします。それ以上の場合は制限をかけるか、二部に分けるかにしてください。

#### III. ドアノブ、テーブルなどは使用前後に消毒を行なう。

集会後は、使用したテーブル、椅子、備品等を消毒し、元の位置に戻すようにしてください。

マット使用の場合も消毒を行なってください。

おもちゃなどの使用後はアルコール消毒をしてからしまうようにしてください。

#### IV. 使用後はトイレ、集会室のゴミ箱のゴミを回収し、キッチンの可燃ゴミ箱に入れてください。

#### V. トイレが汚れていた場合、除菌シート等を用いて掃除をするようにしてください。

### 3. 礼拝奉仕について

#### ① 礼拝奉仕者の欠席について

感染が拡大する中、礼拝参加に不安を覚えられる方は、奉仕者であっても欠席することが可能です。欠席される際は、なるべく奉仕の一週間前に牧師までご連絡ください。代理の方を手配できる方は、その旨も牧師までお知らせください。

#### ② 具体的な奉仕の仕方について

##### I. 【説教者・司会者】

司会者、説教者に限りマスクを外し、アクリルパーテーションの前でマイクに近づき司会進行および説教を行うようにします。

##### II. 【奏楽者】

オルガン奏楽者は原則マスク着用での奉仕をお願いします。

### III. 【聖書朗読者】

前日に自分の読む箇所を確認し、練習を行なってください。  
マスク着用でなるべくマイクに近づいて朗読するようにしてください。  
マイクの高さが合わない場合は、高さの調整をお願いします。

### IV. 【受付係】

礼拝出席者がマスク着用かを確認し、マスクを忘れてきた人がいた場合は、教会に常備してあるものを渡してください。  
参加者が必ず手指消毒をするように勧めてください。  
聖書の貸し出しは、当分禁止いたします。

### V. 【献金係】

二人体制とし、献金時に献金袋は係の者のみが持つようにして回します。  
献金の集計後、手洗いを厳守するようにしてください。

### VI. 【コルティ送迎者】

なるべく窓を開放し、換気を行うようにしてください。  
また、乗車人数が少ない場合は距離をあけて乗車するように促してください。